

1. 電灯設備

(1) 電灯幹線

- 1) キュービクルから各分電盤に電源供給を行います。
- 2) 発電機切替盤を各エリア毎に設け、停電時にポータブル発電機（別途工事）より電源供給ができるように計画します。
- 3) 幹線には、E M C E Tケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
天井が無い部分は、ケーブルラックを敷設し将来の改修が容易にできる計画とします。
- 4) 各エリア毎（テナント）に電力量計を設置する計画とします。
- 5) 電源種別 1 Φ 3 W 2 1 0 / 1 0 5 V 6 0 H z

(2) 電灯分岐

- 1) 配線はE M-E E Fケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
天井が無い部分では、ケーブルラック配線及び電線管配線とします。

(照明設備)

- 1) 設計照度はJIS規格「JIS Z 9110:2010」の照度基準を指針とし計画します。(各室の設計照度は諸元表参照)
- 2) 照明器具は全てLED照明を採用し、トイレは人感センサー制御を行い省エネに配慮した計画とします。
- 3) スイッチはリモコンスイッチを基本とし、事務室にて集中制御を行います。

(非常照明・誘導灯設備)

- 1) 建築基準法及び消防法に準拠し設置します。
詳細については、所轄官署との協議により決定します。
- 2) 非常用照明及び誘導灯は全てLED照明とし、蓄電池内蔵型を採用します。

(3) コンセント分岐

- 1) コンセントの種類は原則として接地極付とします。

2. 動力設備

(1) 動力幹線

- 1) キュービクルから各制御盤に電源供給を行います。
- 2) 幹線には、E-M-C-E-Tケーブル及びF-Pケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
天井が無い部分は、ケーブルラックを敷設し将来の改修が容易にできる計画とします。
- 3) 電源種別 3Φ3W 210V 60Hz
- 4) 空調室外機についてはメンテナンスが行いやすいよう室外機付近に制御盤を設けます。

(2) 動力分岐

- 1) 動力電源が必要な箇所に、各制御盤から電源供給を行います。
- 2) 動力機器への配線はE-M-Cケーブルを使用し、露出配管配線を基本とします。
- 3) 制御盤から動力機器接続を基本としますが、必要に応じて動力機器付近に手元開閉器を設置します。
- 4) 各警報については事務室に警報盤を設け集中管理を行います。

3. 受変電設備

- 1) 構内引込柱を設置し架空引込みで高压受電をし、地中埋設にてキュービクルまで配線を行います。
引込用高压配線は6. 6 kV EM-CETケーブルを使用し、水トリ対策としてE-Eタイプを採用します。
- 2) 受電電圧 3Φ3W 6600V 60Hz
- 3) 受電方式 1回線受電
- 4) 形式 屋外キュービクル式配電盤(CB形) 5面体
- 5) 主要機器 変圧器(想定容量) 3Φ3W 300KVA(油入)
3Φ3W 100KVA(油入)
1Φ3W 300KVA(油入)
- 高压コンデンサ
同上用直列リアクトル コンデンサ容量の6%容量

4. 発電設備

(1) 発電装置

- 1) 屋内消火栓設備の非常用電源として認定品の自家発電設備を設置します。
- 2) 形式 屋外キュービクル式 ディーゼル発電機
- 3) 電気方式 3Φ3W 210V 60Hz
- 4) 定格出力 50kVA
- 5) 燃料 軽油 タンク搭載
- 6) 騒音 標準騒音 105dB以下

(2) 太陽光発電装置

- 1) 災害時の電源確保を目的として太陽光発電と蓄電池を設置します。
太陽光パネルは、24h トイレ棟屋根に設置します。
- 2) 太陽電池アレイ 出力 5 kW
- 3) パワーコンディショナ出力 10 kW
- 4) 系統連系 低圧連系
- 5) 逆潮流 無
- 6) 表示装置 設置場所 休憩・情報発信室
- 7) 蓄電池盤 容量30 kWh

5. 構内情報通信網設備

- 1) 情報用コンセント及び配線は本工事とし、通信機器（サーバー、スイッチングハブ等）は別途工事とします。
- 2) 管理事務室の総合盤内に通信機器（別途工事）を集約します。
- 3) 配線はE-M-UTP（CAT6A）ケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
- 4) 管理事務室の総合盤内の通信機器（別途工事）から、各情報用コンセントまで配線を行います。
- 5) 設置箇所は諸元表の内容とします。

6. 構内交換設備

- 1) 電話用アウトレット及び配線は本工事とし、通信機器（主装置・電話機）は別途工事とします。
- 2) 管理事務室の総合盤内に主装置（別途工事）を設置します。
- 3) 幹線はE-M-T-K-Eケーブル、分岐はE-M-E-B-Tケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
- 4) 管理事務室の総合盤内の端子盤から、各電話用アウトレットまで配線を行います。
- 5) 設置箇所は諸元表の内容とします。

7. 情報表示設備

(1) デジタルサイネージ

- 1) 子育て支援施策の情報発信を目的として情報表示設備を設置します。
- 2) 配線及び機器（サイネージ・表示用ＰＣ）は本工事とします。
- 3) 設置箇所は諸元表の内容とします。

8. 無線LAN設備

- 1) 無線LAN設備を構築します。
- 2) 通信機器（アクセスポイント、HUB）及び配線を本工事とし、ルーターは別途工事とします。
- 4) 配線はE-M-U-T-P（CAT6A）ケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
- 5) ルーター専用回線の引込みは別途工事とし、ルート確保のための配管工事は本工事とします。
- 6) 配管ルートは、引込柱から管理事務室までとします。
- 7) 設置箇所は諸元表の内容とします。

9. 映像・音響設備

- 1) 多世代交流ホールに映像・音響設備の設置を行います。映像機器（スクリーン・プロジェクター）は別途工事とします。
- 2) 音響機器の仕様については下記の内容とします。

機器名称	機器仕様
音響機器収納架	ワゴンラック式（アンプ、ワイヤレスチューナー、ミキサー、イコライザー等）
音響機器付属品	C D プレイヤー
	※持込みのポータブルプレイヤーが接続可能なシステムとする。
マイク	ワイヤレスマイク（ハンド型・タイピン型）、チャージャー ※各2本
マイクスタンド	卓上型・床上型 ※各1本

- 3) 設置箇所は諸元表の内容とします。

10. 拡声設備（非常放送設備）

- 1) 拡声設備は消防法に準拠し非常放送設備を設置し一般館内放送と兼用する計画とします。
- 2) 配線はEM－HPケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
- 3) 管理事務室の総合盤内にアンプを設置します。
- 4) 各機器の仕様については下記の内容とします。

機器名称	機器仕様
アンプ	壁掛型アンプ
音響機器付属品	C D プレイヤー

- 5) 設置箇所は諸元表の内容とします。

11. 誘導支援設備

(1) トイレ呼出

- 1) 多目的トイレに使用者の緊急呼出用にトイレ呼出表示設備を設置します。
- 2) 管理事務室の総合盤内に表示器を設置します。
- 3) 多目的トイレ内の設備情報を音声にて行い、利用者に配慮した設備を設置します。
- 4) 配線はEM－AEケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。

(2) インターホン

- 1) 物販バックヤード出入口にドアホン子機を設置します。
- 2) 管理事務室の総合盤内にインターホン親機を設置します。
- 3) 配線はEM－AEケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。

12. テレビ共同受信設備

- 1) 配線はEM－同軸ケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
- 2) 屋上にUHF・BSアンテナを設置し、管理事務室の総合盤内に機器（増幅器・分配器）を集約します。
- 3) 設置箇所は諸元表の内容とします。

13. 監視カメラ設備

- 1) 監視カメラが設置できるように配管工事を行います。
- 2) 管理事務室の総合盤に機器（別途工事）が設置できるように機器取付スペースを確保します。
- 3) 設置箇所は諸元表の内容とします。

14. 防犯・入退室管理設備

- 1) 防犯・入退室管理が設置できるように配管工事を行います。
- 2) 管理事務室の総合盤に機器（別途工事）が設置できるように機器取付スペースを確保します。
- 3) 設置箇所は諸元表の内容とします。

15. 自動火災報知設備

- 1) 消防法に準拠し設置します。
- 2) 管理事務室の総合盤内にP型1級受信機を設置します。
- 3) 幹線はEM－HPケーブル、分岐はEM－AEケーブルを使用し、天井内転がし配線を基本とします。
- 4) 設置箇所は諸元表の内容とします。

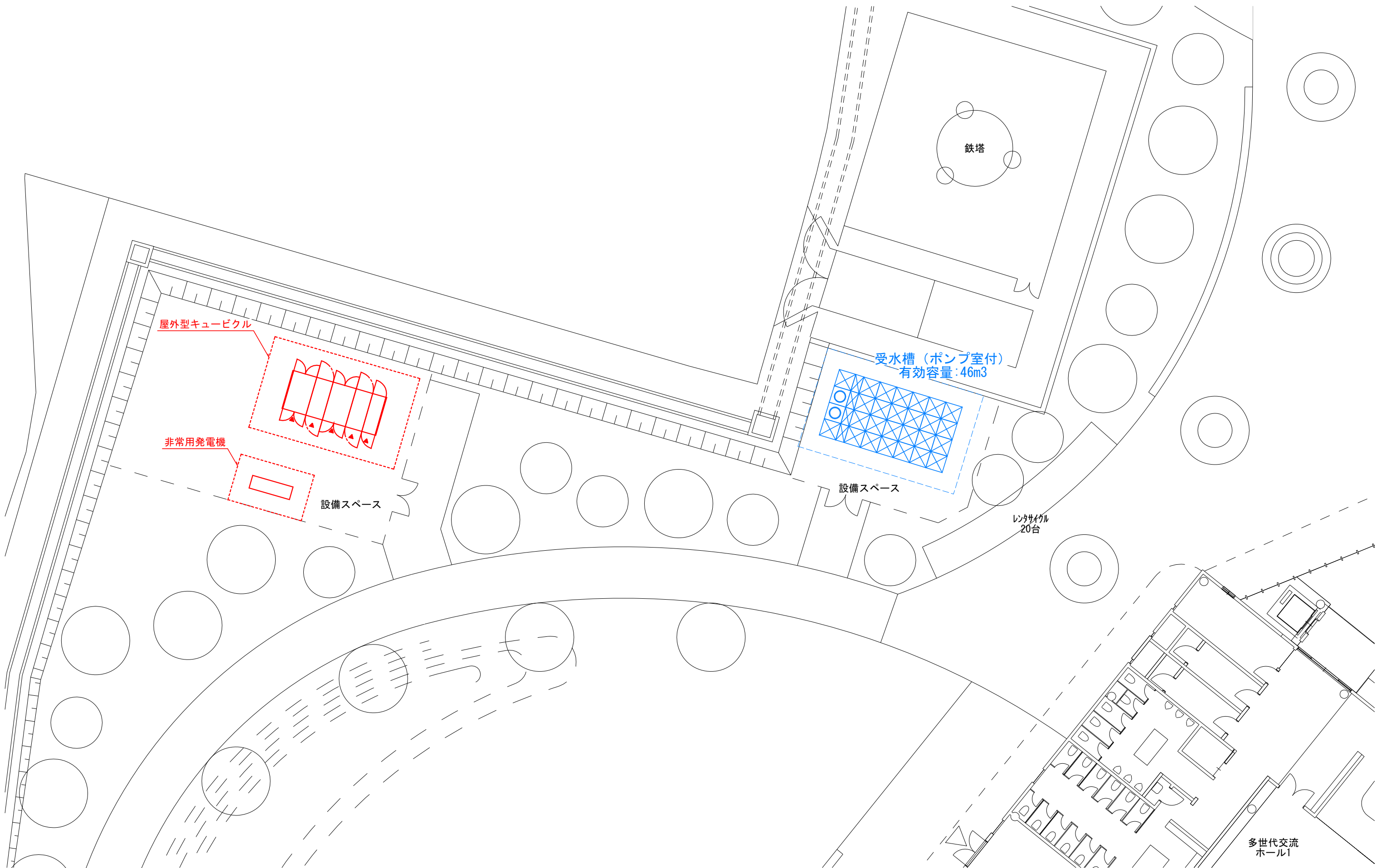
16. 構内配電線路

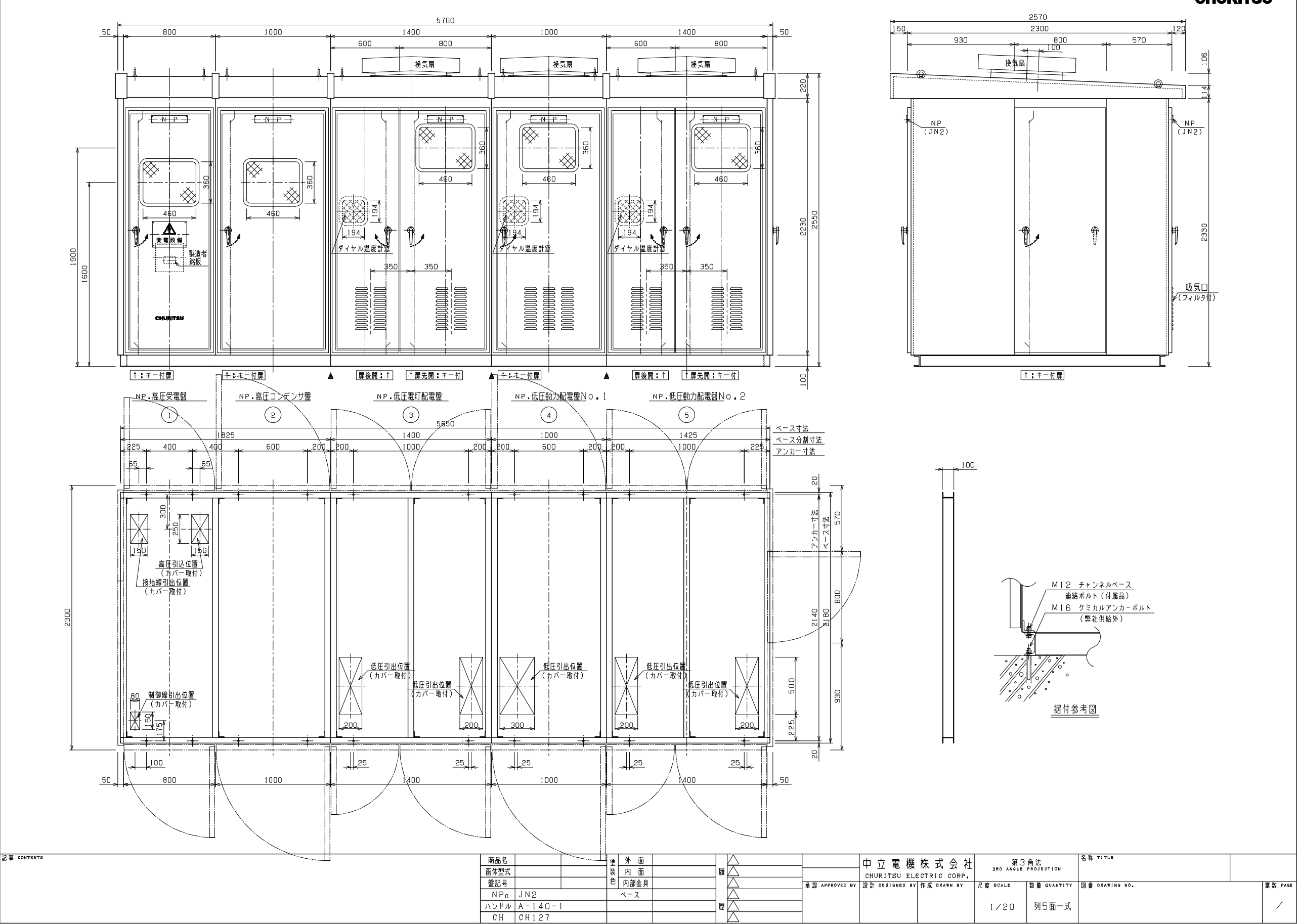
- 1) 屋外配管については、地中埋設配管（FEP）を使用します。

17. 構内通信線路

- 1) 電話、インターネットの引込は構内配電線路の電柱を利用し、空配管にて管理事務室の総合盤まで引込みを行います。
- 2) 屋外配管については、地中埋設配管（FEP）を使用します。

階	室名	照明					LAN		電話		映像 音響	情報表示		無線LAN		拡声(非常放送)		誘導支援(トイレ呼出)		誘導支援(インターホン)		テレビ	防犯		監視カメラ		自動火災報知	
		照度 Lx	器具仕様	制御	スイッチ	集中	サーバー (別途)	端子	主装置 (別途)	端子		表示用PC	サイネージ	ルーター (別途)	アクセスポイント	アンプ	スピーカー	表示器	呼出	インターホン 親機	ドアホン 子機	端子	制御盤 (別途)	センサ (別途)	モニター (別途)	カメラ (別途)	受信機	感知器
交流棟																												
1	多世代交流ホール1	500	ダウンライト	—	リモコン					○					○		○					○		○		○		熱
1	キッズスペース	500	ダウンライト	—	リモコン					○					○		○					○				○		熱
1	靴脱エリア	500	ダウンライト	—	リモコン												○										熱	
1	ホール2	300	ダウンライト	—	リモコン										○		○						○			○		熱
1	受付	300	直付ベースライト	—	リモコン					○					○		○					○						熱
1	赤ちゃんの駅	200	ダウンライト	人感	切替																						熱	
1	多目的WC2	150	ダウンライト	人感	切替														○								熱	
1	男子WC2	150	ダウンライト	人感	切替												○										—	
1	女子WC2	150	ダウンライト	人感	切替												○										—	
1	SK	150	ダウンライト	人感	切替																						—	
1	交流倉庫1	150	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
外	設備スペース	—	ブラケットライト防水	—	タンブラ																						—	
外	屋外階段	—	ブラケットライト防水	タイマー	—																					○		—
																											—	
2	多世代交流ホール2	500	ダウンライト	—	リモコン					○					○		○					○		○		○		熱
2	コワーキングスペース	750	ダウンライト	—	リモコン					○					○		○					○		○		○		熱
2	ホワイエ	300	ダウンライト	—	リモコン										○		○						○		○		熱	
2	交流倉庫2	150	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
2	展望デッキ	—	ブラケットライト防水	タイマー	—												○									○		—
																											—	
広場棟																												
1	なみき広場	500	ダウンライト	—	リモコン										○		○							○		○		煙
1	カワサキッチン	500	ダウンライト	—	リモコン																						—	
1	みんなのトイレ	150	ダウンライト	人感	切替														○								熱	
																											—	
																											—	
物販・飲食棟																												
1	飲食客席	500	直付ベースライト	—	リモコン					○					○		○					○		○		○		熱
1	テイクアウトショップ	500	直付ベースライト	—	リモコン					○							○					○					熱	
1	厨房	500	直付ベースライト	—	タンブラ					○							○					○					熱	
1	飲食従業員スペース	500	直付ベースライト	—	タンブラ					○							○					○		○		○		熱
1	厨房裏方	500	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
1	飲食倉庫	150	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
1	ホール1	500	直付ベースライト	—	リモコン					○					○		○					○					熱	
1	パン工房	500	ダウンライト	—	リモコン					○					○		○					○					熱	
1	パン販売	500	ダウンライト	—	リモコン										○												熱	
1	製粉室	500	ダウンライト	—	リモコン																						熱	
1	酵母培養室	500	ダウンライト	—	リモコン																						熱	
1	パイルーム粉置場	500	ダウンライト	—	リモコン																						熱	
外	パンのテラス	200	ダウンライト	—	リモコン												○										熱	
1	産直物販売場	500	直付ベースライト	—	リモコン					○					○		○					○		○		○		熱
1	物販バックヤード	500	直付ベースライト	—	リモコン												○							○		○		熱
1	従業員WC1	150	ダウンライト	—	タンブラ																						—	
1	従業員WC2	150	ダウンライト	—	タンブラ																						—	
1	スタッフ室	500	直付ベースライト	—	タンブラ					○							○					○					熱	
1	男子更衣室	200	直付ベースライト	—	タンブラ																						熱	
1	女子更衣室	200	直付ベースライト	—	タンブラ																						熱	
1	管理事務室	500	直付ベースライト	—	タンブラ									○			○		○			○	○	○	○	○		熱
1	商品開発室	500	直付ベースライト	—	タンブラ					○							○					○					熱	
1	屋外倉庫	150	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
1	機械室	200	直付ベースライト	—	タンブラ												○										煙	
1	ゴミ置場	150	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
外	サービスヤード	—	ブラケットライト防水	—	タンブラ																○						—	
24hトイレ棟																												
1	休憩・情報発信室	500	直付ベースライト	—	リモコン					○							○					○		○		○		熱
1	多目的WC1	150	ダウンライト	—	切替														○								熱	
1	男子WC1	150	ダウンライト	—	切替												○										—	
1	女子WC1	150	ダウンライト	—	切替												○										—	
1	防災倉庫	150	直付ベースライト	—	タンブラ												○										熱	
外	プラットホーム	—	ブラケットライト防水	タイマー	—																						—	





要目表 (長時間形)

機 種 名 称		AP65C-N(屋外)		
発電機	形 式	横軸回転形磁石同期発電機	エンジン	
	容 量	60kVA	形 式	
		48.0kW	燃焼方式	
	電 圧	210V	定格出力	
	電 流	165A	回転速度	
	周波数	60Hz	給排気量	
	回転速度	1800min ⁻¹	冷却方式	
	相 数	3相3線	冷却水量	
	極 数	4極	始動方式	
	力 率	80%	燃 料	
	励磁方法	ブラシレス	種 類	
	耐 熱	充電機	電機子：155 (F) 界磁：180 (H)	潤滑油量 (全量/有効量)
		励磁機	電機子：155 (F) 界磁：155 (F)	
	保護方式	IP20 (保護形)	バッテリー	種 類
	冷却方式	1C01 (自由通流形)	容 量	DC12V-40Ah
充電方式	半導体式自動充電		始動時間	
キュービクル	塗装色	5Y7/1 半ツヤ	10秒/40秒以内	
	騒音値 ※	105dB (A) 以下	乾燥質量	
			整備質量	
			認 定	

※4方向エネルギー平均

※室内設置下による

(一社) 日本内燃力発電設備協会

※4方向エネルギー平均
機側1m、高さ1.2m 半自由音場下による

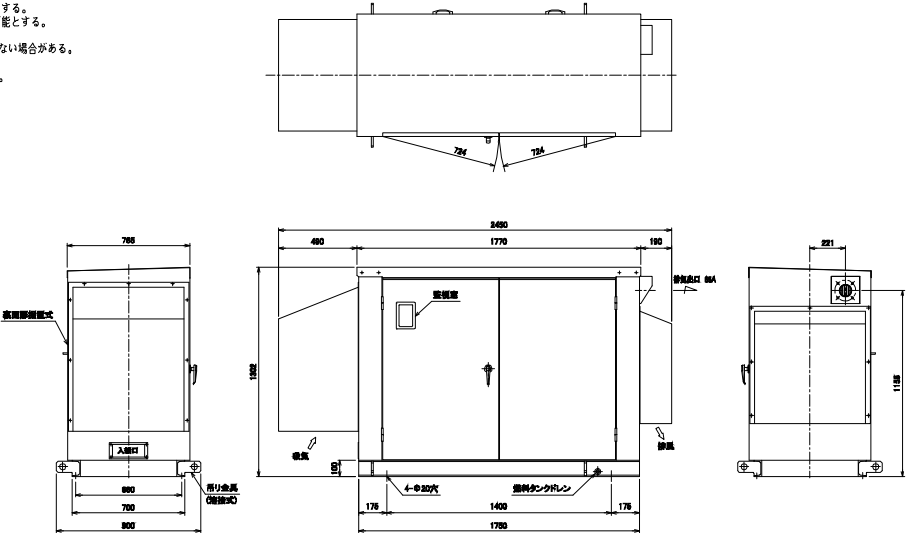
保護装置一覧表

項 目	デバイス	警報表示灯	警 報	機 関 自動停止	主回路遮断	外部信号
潤滑油圧低下	63Q	○	○	○	○	○(一括)
冷却水温度上昇	26W	○	○	○	○	
過回転 (過速度)	12	○	○	○	○	
始 動 渋 滞	48T	○	○	○	—	
過 電 流	51	○	○	×	○	
緊 急 停 止	5E	○	○	○	○	

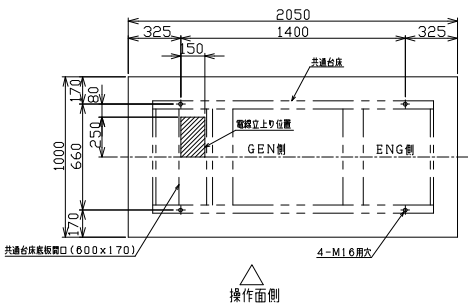
遠隔通信項目 (中央監視等項目とは異なります)

項 目		項 目	
状 態	運転可能/運転中	運転可能時間	
	自動/試験	発電出力	
	送方/手元	発電電圧	
	発電/商用	発電電流	
	始動	燃料残油量	
	充電中	バッテリー電圧	
	停止	パッケージ内部温度	
	故障		積算運転時間
			保守運転日
			回転速度

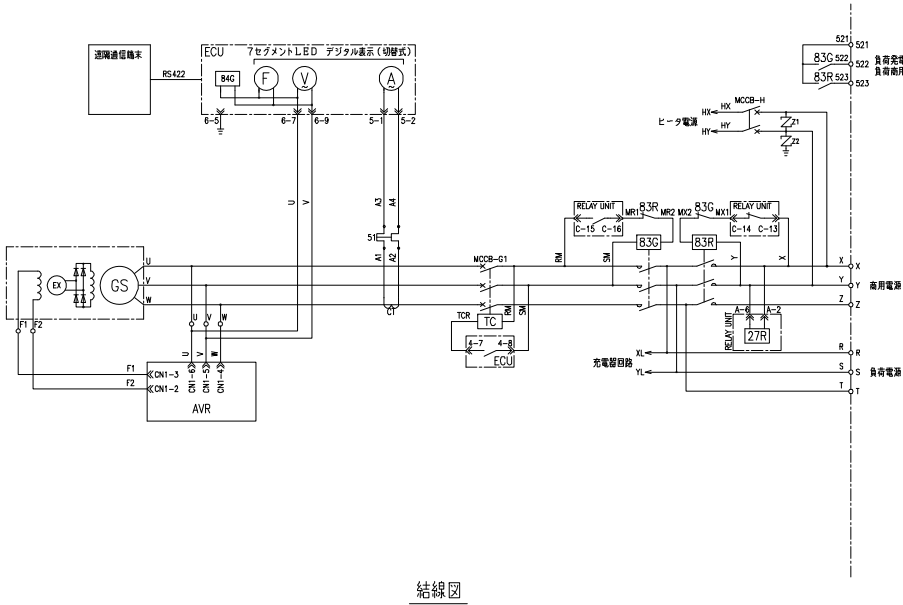
※ メーカーによる遠隔通信機を装備するものとする。
・「遠隔通信項目」をWeb監視する場合は、ユーザー登録を必要とする。
・ユーザー登録すると24時間365日、メーカー窓口での受付を可能とする。
・メーカーによる遠隔監視が必要な場合は、別途有償契約とする。
※ 設置場所の通信状況によっては別途延長配線が必要、または通信できない場合がある。
※ 遠隔通信項目の項目名称は参考とする。
※ 別置タンクの燃料残油量表示はオプションとし、別途協議で決定する。



発電設備外形図 (S=1/20) (屋外仕様)

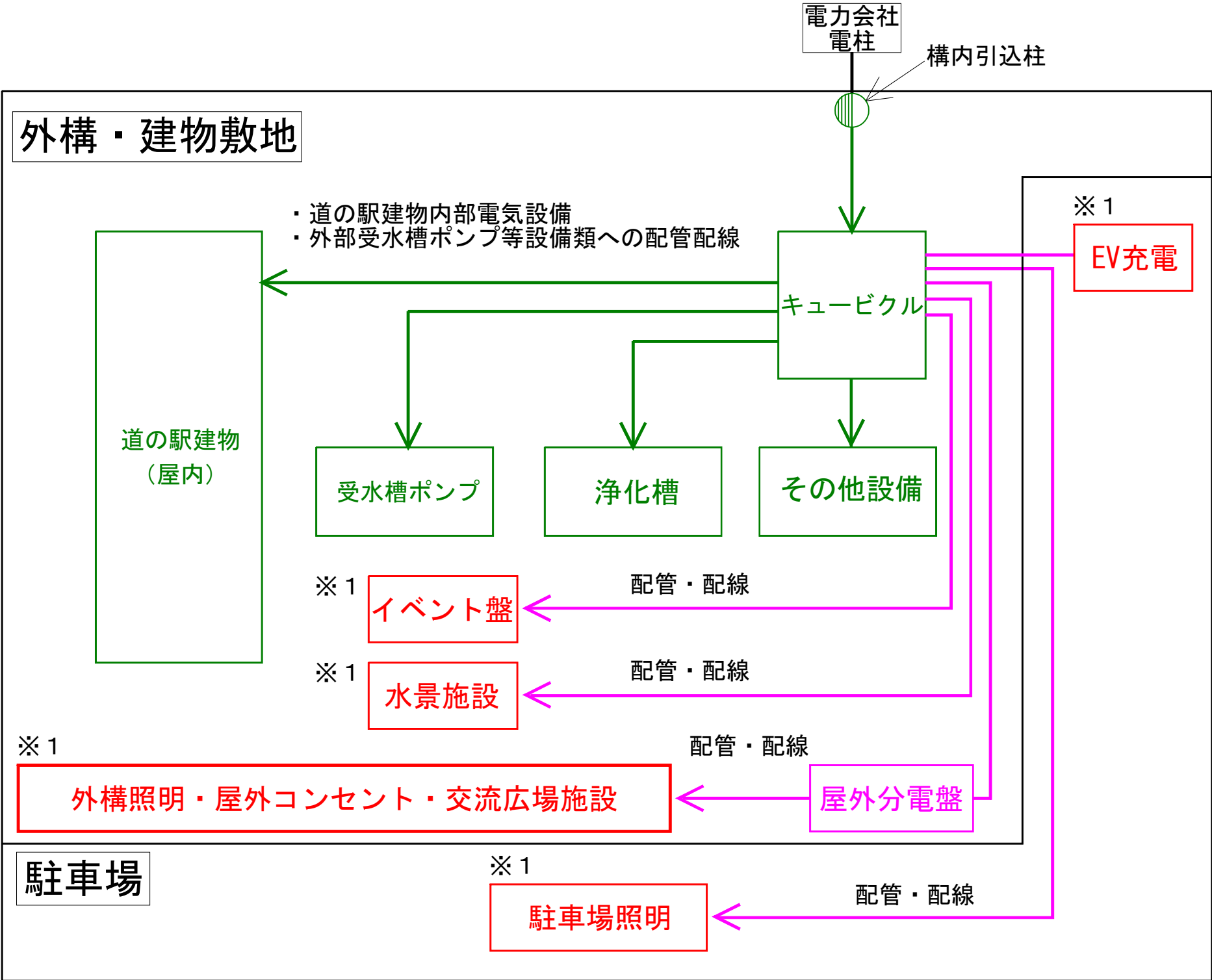


基礎及び電線立上がり位置図 (S=1/20)

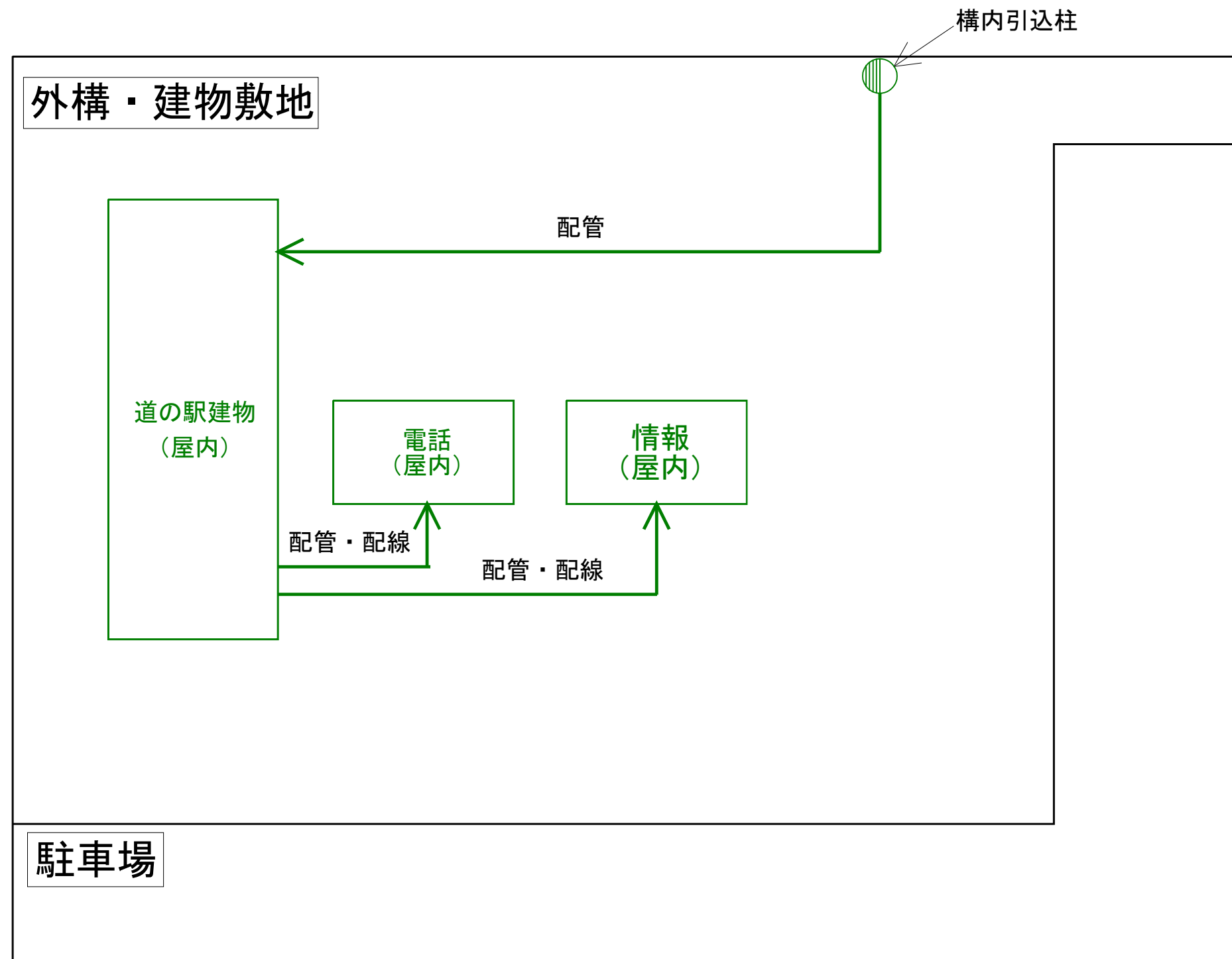


建築・土木工事区分模式図 (電気設備 電力)

※ 1
機器仕様（電源種別・消費電力等）伝達
（土木⇒建築）



建築・土木工事区分模式図 (電気設備 通信)



凡例	
建築	